



◎個性豊かなうちわで“涼”

ふるさとびあプラザで行われた「エコうちわづくり」には14人の子どもたちが参加しました。白地のうちわに思い思いに、色をつけたり、色紙をはったりして、ひとつひとつ個性豊かなうちわができました。(8月27日)

◎平和への想いを伝えたい

「タイ赤十字文化功労賞」などを受賞した洋画家の長谷川さゆりさん(天美北)が、その報告に澤井市長を表敬訪問しました。これまでも、数々の国際的な賞を受賞されている長谷川さん。「私の絵が少しでも世界平和につながればうれしいです」と絵に込めた思いを語ってくれました。(8月24日)



◎これからもお元気で

9月の敬老月間にちなみ、澤井宏文市長が市内4カ所の特別養護老人ホームと男女それぞれの最高齢者を訪ね、「これからも元気に笑顔でお過ごしください」と皆さんの長寿を祝いました。男性の市内最高齢者は日浦忠勇さん(写真右)で102歳。女性の市内最高齢者は澤田キクエさん(写真左)で108歳。(9月5日)



◎がんばりました

松原中学校男子ソフトテニス部が、「第65回大阪中学校秋季総合体育大会」(主催：大阪中学校体育連盟)で、団体の部第3位に入賞しました。この日は出場した6人が高阪俊造教育長を訪問し、成果を報告しました。(9月9日)

◎水面を軽やかに

今年の営業を終えた市民プールで、親子カヌー教室が開催され、市内在住の子どもと保護者67人が参加しました。参加者はヘルメットとライフジャケットを身につけ、パドルさばきも軽やかにカヌーを楽しみました。(9月4日)



救急医療週間(9月4日～10日)にちなみ、市役所市民ロビーで、市消防署による心肺蘇生法の実技指導やAEDの使用方法的説明などが行われ、市役所を訪れた人は熱心に耳を傾けていました。(9月9日)

◎5のちをひなぐため



◎カラダもココロも健康に

9月の健康増進普及月間にちなみ、市役所市民ロビーなどで「健康まつばら21フェスタ2011」が開催されました。オープニングには中央幼稚園の子どもたちによるダンスが披露されました(写真)。その後、3日間わたり、ストレスチェックや栄養診断、禁煙相談などが行われ、多くの市民が訪れました。(9月13日～15日)



◎沖縄の舞にチムドンドン

松原市文化会館で「おきなわの風によってチムドンドン(沖縄の方言で「胸がドキドキ」の意)ダンスミュージカルin松原」が開催されました。1部では、ダンスワークショップの参加者で構成された「MTBR33」のメンバーが、1カ月間練習を重ねた成果が披露されました。沖縄のミュージシャン「愛～カナサ～」の演奏に合わせて、小学生から高校生までのメンバーが元気に舞い踊る姿は観客にさわやかな感動を与えました。2部では男女二人組グループ「愛～カナサ～」のコンサートが行われ、会場はやさしい雰囲気になりました。(8月28日)



↑三線を演奏する赤犬子(中)を観客のお二人が手伝い



↑愛～カナサ～

